

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度		
基本目標	1	安心してこどもを産み、誰もが豊かな心を育むまち				
取組方針	1	安心してこどもを産み、育てられる環境にしよう				
取組分野	2	家庭教育				
施策主管部局	教育部					
担当課	学校教育課					

1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
家庭教育に関する取り組みの市民満足度割合	80.7%	83%	80.9%	82.5%	84%	85.5%	87%

2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

(1) 保護者への学び支援

昨年度実施結果	課題
ふれあいトライアングル推進事業を、市内8小学校区で実施し、家庭教育学級では、保護者に対し家庭教育の学習機会を提供した。	家庭教育学級を実施する各校からは、「参加者を広く募っても参加してくれる人が少ない。」等の意見もあり、実施要領を検討する必要がある。

(2) 教育相談体制の整備

昨年度実施結果	課題
教育センター学びの森にSSW2名を配置したほか、学びの森及び市役所において心理士による教育相談を月曜日から金曜日まで実施した。また、SCが週1回学校を訪問し、相談活動を実施した。	子どもを取り巻く環境は複雑化しており、不登校や子どもの発達などさまざまな問題を抱える家庭が増加傾向にあるため、SSWを増員する等、相談支援体制を強化する必要がある。

(3) 家庭教育への支援

昨年度実施結果	課題
広報みよし及び子育て応援アプリ「みよびよ！」に隔月で家庭教育向上に繋がる情報を発信して実情に合った家庭教育のあり方を示し、保護者の学びを支援する。	広報みよし及び子育て応援アプリ「みよびよ！」以外の有効な情報発信手段の検討をする必要がある。

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S: 複進中、A: 予定通り、B: 遅れ気味)	今後の方向性
A	家庭・地域・学校が連携して家庭教育を進めていくための体制を整備するため、PTA活動の支援や教育相談窓口の充実及び家庭教育に関する講座の実施支援などを行い、様々な方向から家庭教育の推進を図っていく。

